



令和3年2月26日  
東日本高速道路株式会社  
北海道支社

## 「第11回北海道高速道路の四季フォトコンテスト」受賞作品決定！ ～「高速道路のある風景」部門に過去最多の応募、受賞作品は4月に「チ・カ・ホ」で展示～

NEXCO東日本北海道支社(札幌市厚別区)は、2020年(令和2年)4月～12月に作品を募集した「第11回北海道高速道路の四季フォトコンテスト」について、北海道教育大学の伊藤隆介教授による厳正な審査を経て、181人・671点の応募作品から13点の受賞作品(別紙)を決定しました。過去最多となる118点の応募があった「高速道路のある風景」部門の最優秀賞には、三浦早智子さんの作品『黄金の道東道』が選ばれました。



『黄金の道東道』

(「高速道路のある風景」部門最優秀賞受賞)



『羊蹄山の夜』

(「北海道の四季」部門最優秀賞受賞)

本コンテストは、道内の高速道路への親しみの醸成や北海道の魅力的な風景の発信を目的として、2008年(平成20年)から開催しているイベントです。道内の高速道路が風景の一部になった作品が対象の「高速道路のある風景」部門と北海道の四季を表現した作品が対象の「北海道の四季」部門の2部門で作品を募集し、「高速道路のある風景」部門には、「この部門の歴史の中で最高レベルの作品」が寄せられました。

受賞作品は、4月22日(木)から3日間、札幌駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ)イベントスペースで開催する展覧会で展示するほか、NEXCO東日本ホームページ「ドラぷら」内専用ページに掲載します。また、応募作品は、道内各地のサービスエリア・パーキングエリアに掲示するほか、NEXCO東日本北海道支社のツイッター公式アカウント(@e\_nexco\_kita)などで紹介します。

(ドラぷら専用ページURL:<https://www.driveplaza.com/trip/area/hokkaido/event/photocon.html>)

### 【展覧会の概要】

- ・日 時 4月22日(木)～24日(土)・午前10時～午後7時
- ・場 所 「チ・カ・ホ」北1条東イベントスペース



## 審査員・伊藤隆介教授の講評

2020年は、新型コロナウイルスの世界的流行による国内外から北海道への旅行者の激減、外出の自粛を反映し、本コンテストへの応募もやや少なめとなりました。その一方で、例年と比較しても技巧的に優れた作品が集まりました、つまり、「本気度」が高い作品の応募が多く、審査はより難しかったというのが感想です。

特に、「高速道路のある風景」部門は、この部門の歴史で最高レベルの作品が集まりました。その中で最優秀賞を受賞した三浦早智子さんの『黄金の道東道』は、秋の北海道の美しさを見事に1フレームに詰め込んだ作品でした。

長時間露光や、現像ソフトや画像処理ソフトによる明度や色調の補正などを駆使した美しいナイトシーンや、逆光を利用したエモーショナルな演出の作品も多く寄せられました。撮影技術、現像技術を活かした作品といえば、「北海道の四季」部門の最優秀賞を受賞した神保吉数さんの『羊蹄山の夜』が嚆矢と言えるでしょう。

旅行や外出の自粛を余儀なくされたこの1年でしたが、それゆえに写真の中で出会う四季に大きな魅力を感じられたコンテストでした。



### プロフィール

伊藤 隆介 (いとう りゅうすけ)

1963年札幌市生まれ。映像作家。アートフィルムやビデオアートの分野で、国内外の映画祭や美術館などで発表活動を行う。現在は、北海道教育大学で写真を含めた映像・メディアアートの教育に携わっている。「村雨ケンジ」名義での漫画評論も多数。北海道教育大学芸術・スポーツ文化学科映像研究室教授。シカゴ美術館附属大学大学院修了。



# 第11回 NEXCO東日本



## 北海道 高速道路の四季 フォトコンテスト

- ▶ 「高速道路のある風景」部門  
最優秀賞 ..... 1名様  
優秀賞 ..... 2名様
- ▶ 「北海道の四季」部門  
最優秀賞 ..... 1名様  
春/夏/秋/冬賞 ..... 各1名様
- ▶ 共通賞  
佳作 ..... 5名様

### 「高速道路のある風景」部門

対象作品 NEXCO東日本が管理する高速道路やSA・PAが風景の一部となっている写真

最優秀賞 『黄金の道東道』・三浦早智子様(音更町)



道東道/芽室IC～音更帯広IC/2020年11月撮影

優秀賞 『不眠不休』・NAOinc. 様(札幌市)



道央道/伊達IC～虻田洞爺湖IC/2020年5月撮影

優秀賞 『雲海を走る』・しゅみらく様(札幌市)



道央道/深川IC～旭川鷹栖IC/2020年10月撮影



「北海道の四季」部門

対象作品 春夏秋冬それぞれの北海道らしさを感じる写真

最優秀賞 『羊蹄山の夜』・神保吉数様(新ひだか町)



倶知安町/2020年5月撮影

春賞 『夜明けの芝桜』・真田美代子様(倶知安町)



倶知安町/2020年5月撮影

夏賞 『ひまわりの笑顔』・川崎絵梨様(八雲町)



八雲町/2020年8月撮影

秋賞 『存在感』・日野進司様(函館市)



函館市/2019年10月撮影

冬賞 『冬の嵐の置きみやげ』・加藤寛満様(東京都)



豊頃町/2020年1月撮影



共通賞

佳作 『喉を潤す』・佐藤恵美子様(札幌市)



弟子屈町/2020年2月撮影

佳作 『安心して任せよう』・高田悦也様(帯広市)



道東道/芽室IC～十勝清水IC/2019年5月撮影

佳作 『夏、後志道』・田中健太様(東京都)



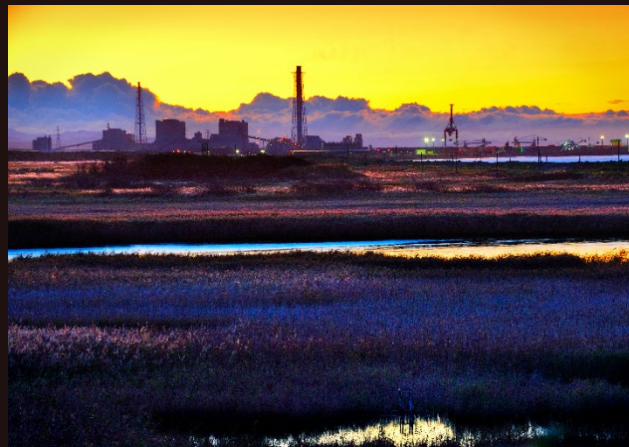
後志道/小樽JCT～小樽塩谷IC/2019年8月撮影

佳作 『のどかな時間』・佐々木郁太郎様(札幌市)



猿払村/2020年8月撮影

佳作 『原野の向こうに』・山内佳子様(札幌市)



苫小牧市/2019年10月撮影